



JR 東労組東京地本は

東京総合車両センター過半数代表者選挙に立候補した

くのう ゆういち

設備科

久能

裕一さん

を応援します

JR東労組東京地本は東京総合車両センターの過半数代表者に立候補した久能裕一さんを応援します。

現場の切実な叫びを訴えた

輪軸データ書き換えに対する団体交渉

JR東労組東京地本は今年の3月に「輪軸圧入作業の不適切な取扱いについて」の団体交渉を行っています。

- ・当時新しく導入されたプレス機は圧入力値が安定せず、検査を通すのに作業者が大変な苦勞をしていた。
- ・入場両数が多く、日々超勤で作業をせざるを得ない状況で「数字が出ない」それでも「出場は遅らせるわけにはいかない」といったジレンマに当時の作業者が苦惱し続けていた。
- ・書き換え行為が定例化していき、疑問を持つことすらなくなっていった。

上記のような職場現実を、久能さんが会社に訴えてくれました。当時作業を行っていた方から直接話を伺ってくれたのも久能さんです。

- ①マネジメントや職場運営上の課題が引き起こした事象である。
- ②作業員個人への責任追及や処分は行わない。

という会社回答を引き出すことができました。

社員に寄り添い、風通しがよく、誰もが安全に安心して働ける職場にしたい！久能さんはそのために立候補しました。東京総合車両センターの過半数代表者には

久能裕一さんが最もふさわしいと考えます！